

生産者が行う取組①

盗難被害に遭わないよう、農作物の保管・管理に気を付けましょう！

ポイント

- ・収穫物は畑等に放置せず持ち帰る。
- ・ハウスや保管庫等について、窓や出入口の施錠を徹底する。
- ・道具（収穫用コンテナや脚立等）は、盗難に利用されないよう園地からこまめに撤収する。
- ・侵入者を見分けるために、作業者は腕章、農作業車両にはステッカー等の目印を着ける。

収穫物や道具を
畑に放置しない



倉庫の窓や出入口は
施錠を徹底



作業員や農作業車両に目印をつける



生産者が行う取組②

園地への侵入防止策を講じましょう！

ポイント

- ・園地にネットや柵等を設置し、侵入しにくい環境を作る。
- ・園地に「盗難注意」「立入禁止」「農薬散布直後」等の看板やのぼり旗を設置する。
- ・防犯カメラ、センサーライト等を設置する。
- ・通行人から見える位置に「防犯カメラ作動中」等のステッカーや看板等を設置する。

【事例】いちごハウスにおける侵入防止対策

ハウス内から、いちごの果実が盗まれる事例が発生。

- ハウスに防犯カメラを設置して、ハウス内の様子を画像で記録するとともに、「防犯カメラ作動中」、「盗難防止警戒中」のステッカーを表示して、不審者の侵入防止を図った。以降、盗難被害の発生はない。



防犯カメラの設置



防犯カメラの設置



盗難防止警戒中の表示



防犯カメラ作動中の表示